

花子さんと太郎君は、修学旅行の事前学習で、目的地までの行程を調べています。

花子：先生、この図1はどのように見たらよいのですか。

新函館北斗			
36	木古内		
110		奥津軽いまべつ	
149			新青森

図1
数字の単位はkm

先生：149kmというのが、新函館北斗駅から新青森駅までの距離を表しています。

太郎：縦と横の交わるマスが、その2駅間の距離を表すんですね。ですが、右側のマスには距離が書いてありません。

先生：計算すればすべて埋められますよ。試しに、奥津軽いまべつ駅から新青森駅までの距離を計算してみてください。

花子：線分図にするとわかりやすいんじゃないかしら。新函館北斗から奥津軽いまべつまでが110kmだから、 $149 - 110 = 39$ kmですね。

太郎：じゃあ、次は図2の福島駅から宇都宮駅の距離を求めてみよう。

仙台				
	福島			
		宇都宮		
294	224		大宮	
325		109		東京

図2
数字の単位はkm

〔問題1〕

福島駅から宇都宮駅の距離を求める式と考え方を書き、距離を答えなさい。

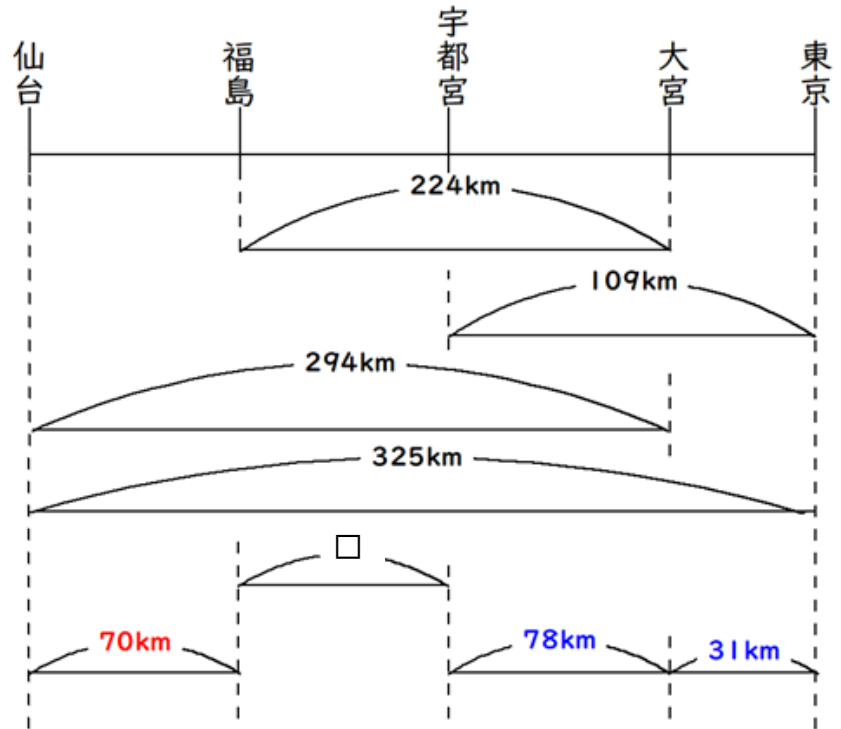
〔問題1〕

km

解答

[問題1]

花子さんの発言にあるように、線分図を書くとわかりやすい。
表3で読み取れる4箇所を線分図上で表す。



福島～宇都宮間を求めるためには、仙台～東京間から仙台～福島間（赤字70km）と宇都宮～東京間を引くか、福島～大宮間から、都宮～大宮間（青字78km）を引けばよい。

仙台～福島間の距離に着目する場合の式は

$$294 - 224 = 70$$

$$325 - (70 + 109) = 146$$

宇都宮～大宮間の距離に着目する場合の式は

$$325 - 294 = 31$$

$$224 - (109 - 31) = 146$$

[問題1]

仙台～福島が $294 - 224 = 70$ km、
宇都宮～東京が109km、
仙台～東京が325kmなので、
福島～宇都宮は $325 - (70 + 109) = 146$ (km)

146
km

